

島民わずか百人ばかりの絶海の孤島——
島唯一の介護施設にやって来たのは、
介護未経験の若者でした。

僕と
ケアニンと
島のおばあちゃんたち。

ナレーション 戸塚純貴

撮影・編集・監督: 佐々木航弥 企画・プロデュース: 山国秀幸 主題歌: 香川裕光「此処～たからもの～」
製作: 山国秀幸 プロデューサー: 小早川高久 アシスタントプロデューサー: 小川明日香 音楽: 若狭真司(未音制作所) 宣伝デザイン: 奥村香奈 特別協力: 森田洋之(南日本ヘルスリサーチラボ)
協力: 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 制作・配給: ワンダーラボトリー 制作協力: ホームたから © 映画「僕とケアニンと島のおばあちゃんたち」と、 AFE

目に見える風景は、人と出会い、繋がることで、大きく変わる ——
ここは、「地域と共に生きる」ためのヒントにあふれていた。

**参加費
無料**

- 定員：300名(先着順)
- 申込期日：令和7年11月7日(金) 18時まで
※定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは

千葉県福祉人材センターホームページから
後日、視聴決定者へは視聴用URLを送付します





「僕ケア」シリーズ第2弾は、医師も警察もない、 島民100人ばかりが生活する“絶海の孤島へ”

前作「僕とケアニンとおばあちゃんたち。」(2019年公開)は、世界中が注目する介護施設「あおいけあ」に1年間密着し、何故この施設が注目を集めているのか、その裏側に迫るという内容。

第2弾となる本作の舞台は、鹿児島港からフェリーで12時間、島民わずか100人ばかりが生活するトカラ列島・宝島。この島唯一の介護施設に、若手ドキュメンタリー監督が半年間密着しました。

はじめはリゾート気分を味わえると思っていた監督でしたが、飲食店や娯楽がなく、都会とはまったく違う環境に衝撃を受けます。しかし、これだけ不便な環境でも、島民は協力し合い笑顔で生活を送っており、その光景を目の当たりにし、いつしか「島民は生まれ育った場所でどのような想いを持って生活しているのか」と考えるようになります。

島唯一の介護施設に密着することで見えてきた“離島の介護”



監督が撮影を開始した時を同じくして、東京から介護未経験の若者がこの介護施設の責任者になるためにやってきます。慣れない離島での生活や、経験の浅い介護の仕事に苦戦し、ここへ来たことを後悔する若者。しかし、施設の利用者や島民らと触れ合うことで、徐々にその顔つきにも変化が現れはじめます。一方の監督は、島唯一の介護施設に密着し、そこで働くスタッフ達の想いを聞いていくうちに、「離島の介護」のリアルを知ることになります。



ケアニンとは・・・

介護、看護、医療、リハビリなど、
人の「ケア」に関わり、自らの仕事に誇りと愛情、
情熱を持って働いている全ての人。

ナレーション 戸塚純貴

撮影・編集・監督:佐々木航弥 企画・プロデュース:山国秀幸 主題歌:香川裕光「此处～たからもの～」
製作:山国秀幸 プロデューサー:小早川高久 アシスタントプロデューサー:小川明日香 音楽:若狭真司(未音制作所)
宣伝デザイン:奥村香奈 特別協力:森田洋之(南日本ヘルスリサーチラボ) 協力:全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
制作・配給:ワンダーラボトリー 制作協力:ホームたから © 映画「僕とケアニンと島のおばあちゃんたちと。」
www.bokucare.com/2/



福祉のお仕事をお探しなら
千葉県福祉人材センターへ



福祉のしごと就職相談会
12月20日(土)開催!



- 動画撮影、録音、画面録画、スクリーンショットは固く禁じます。
- 1端末での複数人の視聴やプロジェクターを使用して複数人での視聴はできません。
- インターネット通信費は、各視聴者のご負担となります。